

臆病な胡桃

砂河深紅 

kamoku na coffee okubyo na kurumi
Miku Sagawa presents

寡黙な珈琲





C O N T E N T S

寡黙な珈琲 臆病な胡桃 2

【小説ショコラ（'10年7月）掲載】

□ □ 5

寡黙な珈琲 臆病な胡桃 3

【小説ショコラ（'11年1月）掲載】

□ 4 1

寡黙な珈琲 臆病な胡桃 4

【小説ショコラ（'11年3月）掲載】

□ 7 5

寡黙な珈琲 臆病な胡桃 5

【moca vol.6（'11年5月）掲載】

1 □ 9

D O G G Y M A N

【moca vol.1（'10年3月）掲載】

1 4 3

どこまでも珈琲と胡桃

【描きおろし】

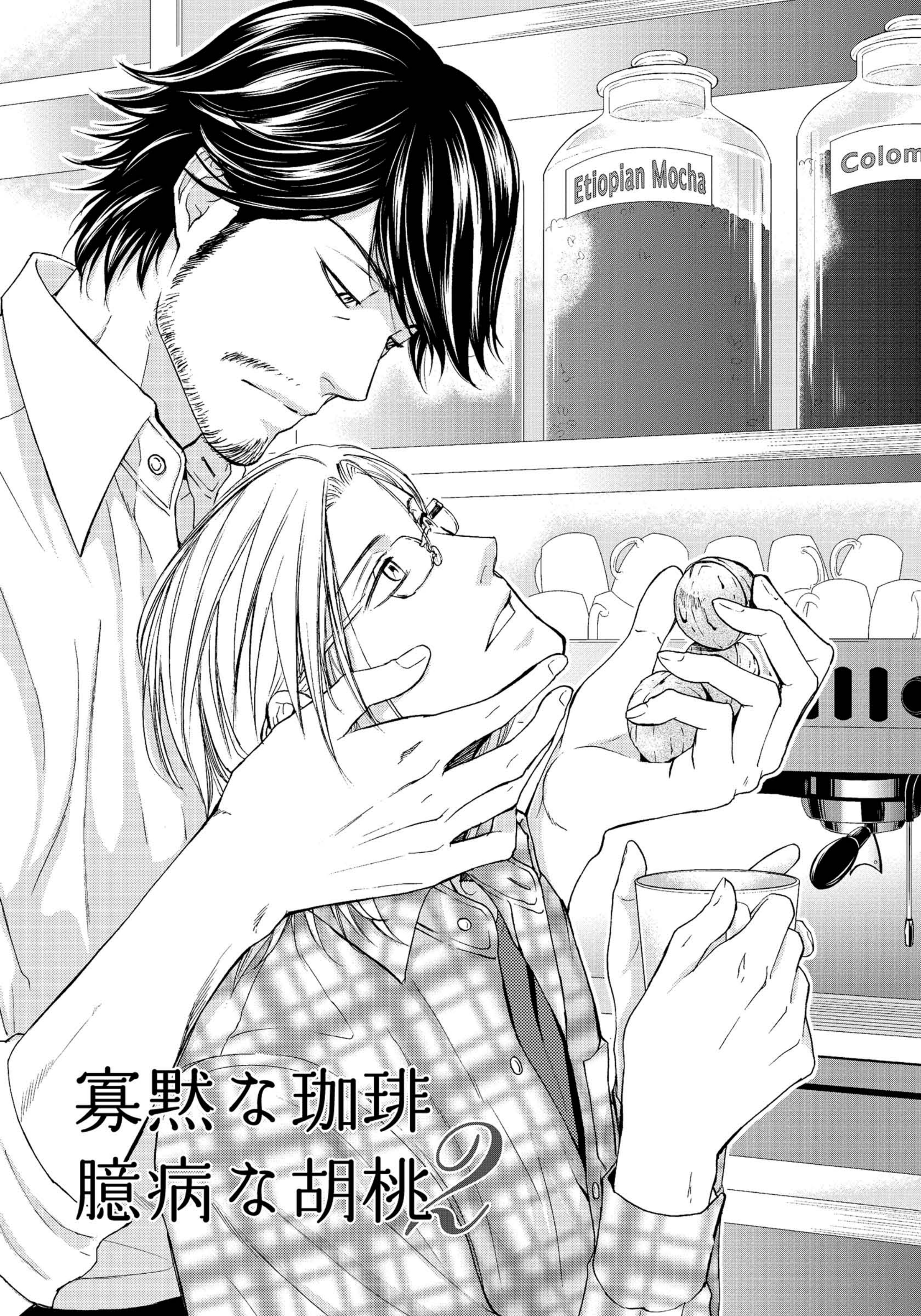
1 7 7

あとがき

【描きおろし】

1 日 5





寡黙な珈琲
臆病な胡桃



ガキの頃から
集団ってものが
苦手だった



考えを口に
出すことが
できなくて

会話こつまく
ついでいけな

そのうち
面倒になって
自分から輪の中
に入るのをやめた

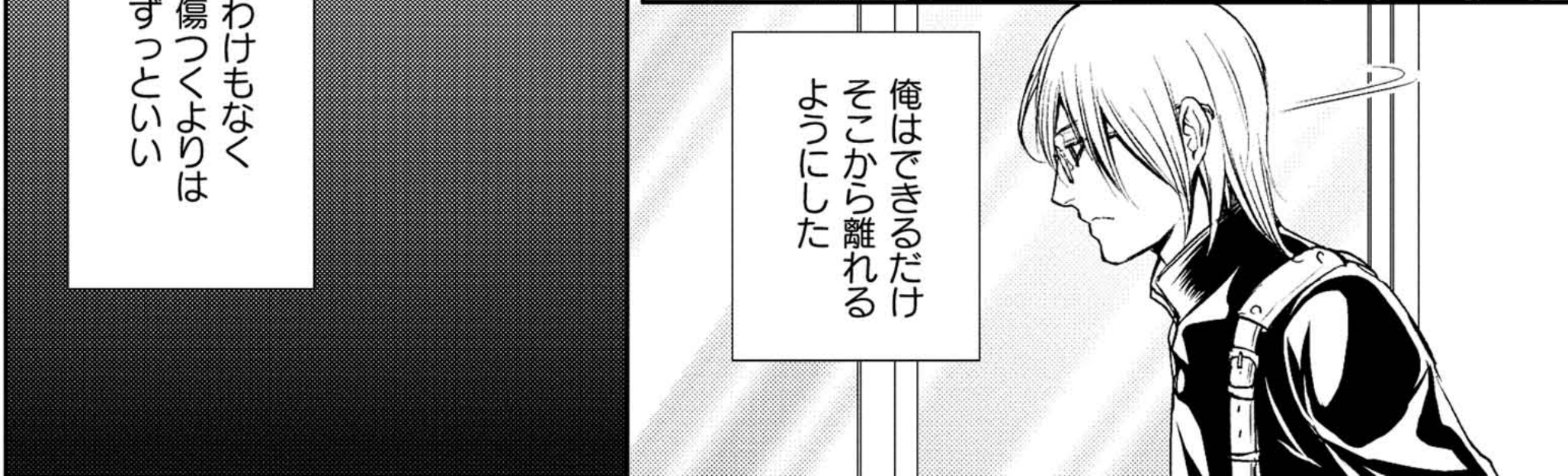


コミュニケーション
脱落者に対して
集団は手厳しい

じんぼ
神保？
あのスツゲ
影薄いヤツ？

そうそうアイツ
何考えてるか
全然わかんねえ
んだよな

寂しいなんて
思わない



俺はできるだけ
そこから離れる
ようにした

わけもなく
傷つくよりは
ずっといい

人との接触を
極力避けて

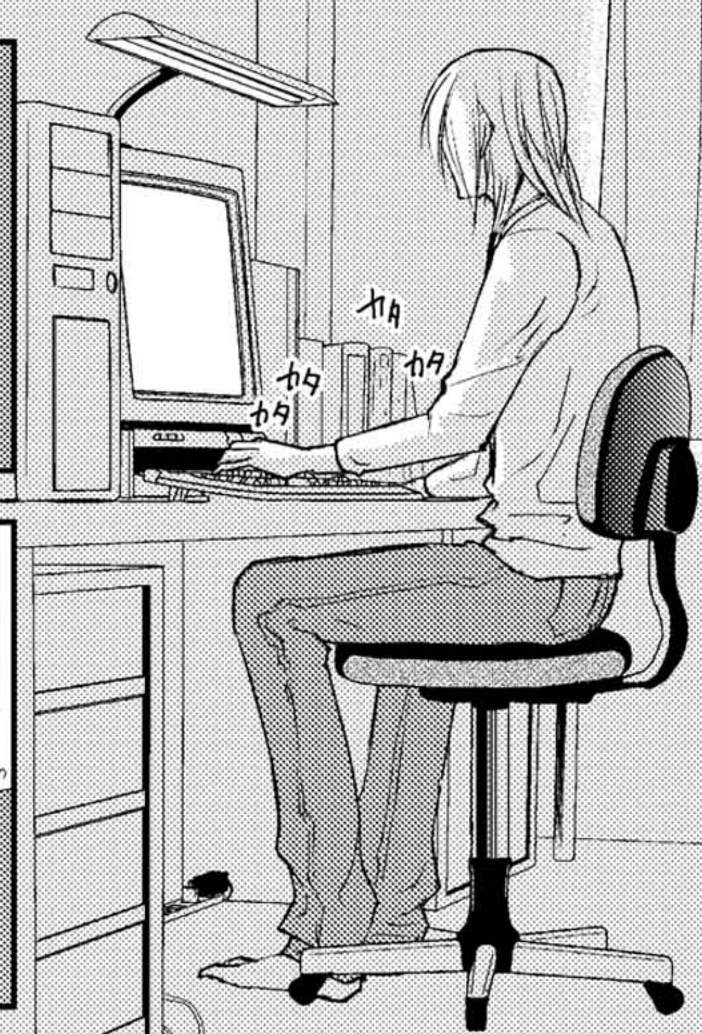
就いた仕事は
在宅プログラマー

もちろん
恋愛経験なんて
笑えるぐらいに
皆無

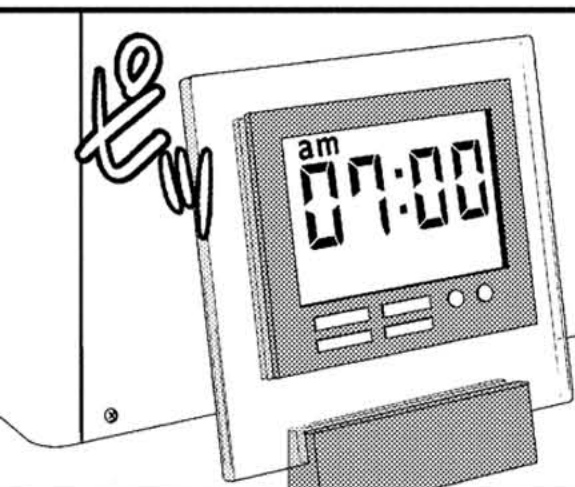
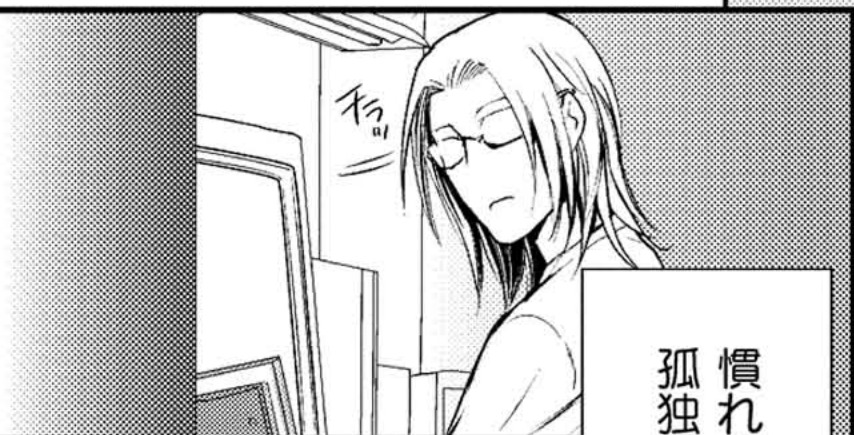
人が活動をやめる
夜に仕事をし
朝に寝る夜行性

いわゆる
引きこもりとか
対人恐怖症とかと
呼ばれる人種

おくや
神保 億也
在宅プログラマー



慣れ親しんだ
孤独が友達



——
だったのに

朝……!

カタカタんっ!!



朝になったら
近所のカフェで
コーヒーを飲む
習慣

何がどうして
そうだったのか

えっと確か
この辺に…

あった！

ある日
そのカフェの
マスターから

君に
惚れてます

告られた



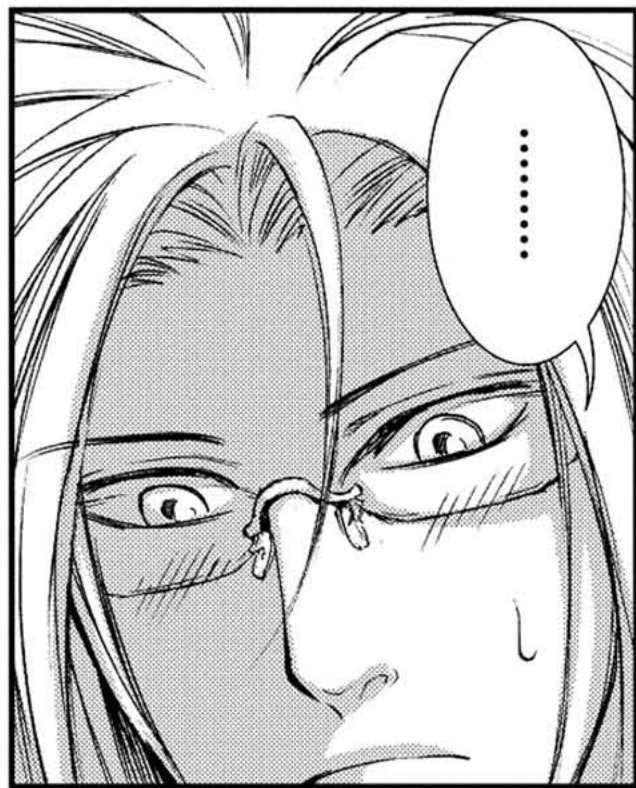
—で

この向かい側、たっつ…
通販の四角、たっつ…

俺の生活は
そこから一転

ま いつもと
変わり映え
しないけど

せめて清潔な
格好で
行きたいし…



何やってん
だろ俺…！

早く行こ、





なんだか新鮮で――

人に意識されて嬉しいと感じる自分が



でも何故だか逃げたいとは思わない



はあ？
急に自分が行ったらおかしい？
かーんけい
ないですよ
そんなこ……



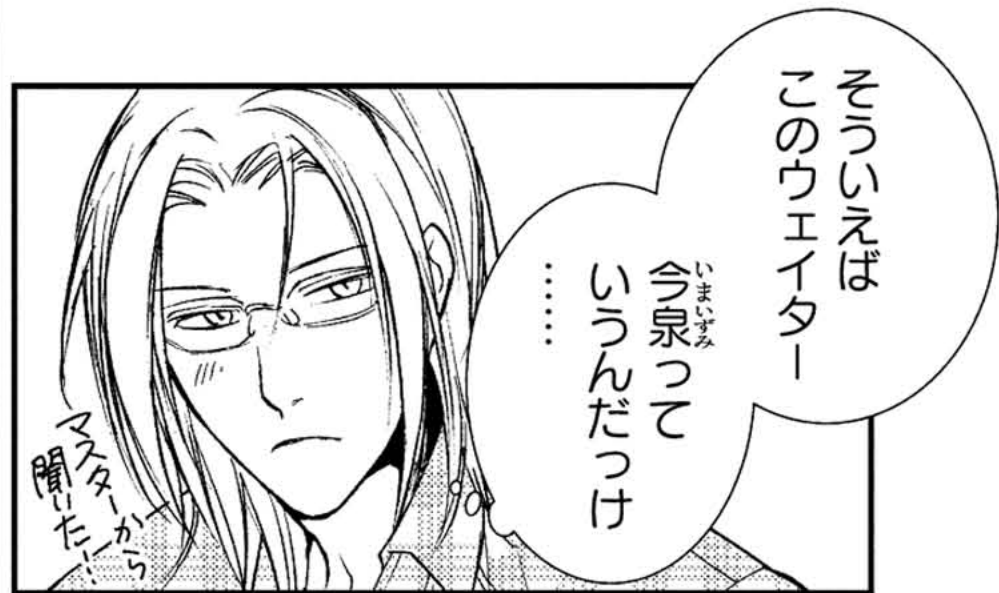
…え？
いやせつかく
なんだから
マスターが行けば
いいじゃない
ですか



お待ちせ
しましたー



痛い痛い
痛い！
行きますよ
行きますから！！
もー！
……
じた
ぼた



マスターは

クルミ好きの
俺のために
いつも何か
作ってくれる

何だろう
これ…?

また
違うお菓子…?

〇〇
クルミひとつで
レパートリー
多いなあー

ク

アハ?

食感が…

うわ
何これ!?

まだ
こつこつ
全然慣れない

は…
恥ずかしい…

目が
あんなに…

おいしー…

♡
♡

ぽっ

ありがとう
ございましたー

チカ

か

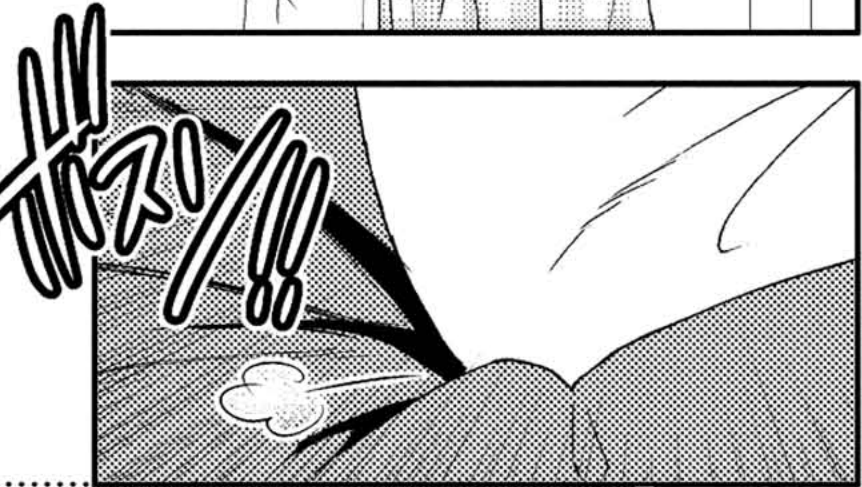




コーヒーの
カフェインより
断然刺激が
強いっての…!!

あーもー
俺今から
寝るのに!

柔らかなる



カサカサ



マスター…

そんな
イレギュラーな
ことされたら

とっさに
対応できねーよ
……!

ビキ
ビキ
おあ
ビキ



ちやんと
返事すれば
よかったな…

……

モク

モク



ツツ!!!

カタ
カタ
カタ



お…

おやすみ
なさ…い…

ホソソ

*この続きは製品版でお楽しみください。

本作の内容はすべてフィクションです。実在の人物、事件、団体などにはいっさい関係がありません。

書名 寡黙な珈琲 臆病な胡桃 (サンプル)

著者 砂河深紅

発行所 株式会社 心交社

住所 〒171-0021

東京都豊島区西池袋3-25-11 第八志野ビル5階

発行日 2013年3月25日

© Miku Sagawa

※本書の無断複写・複製・転載を禁じます。